

平成21年 第1回 国東市議会定例会
一般質問通告書

質問日	質問順序	質問者 (議席番号)	質問事項	質問の要旨・質問内容の説明
3月9日（月）	1	白石 徳明 (1番)	1 市民病院について	① 4月から地方公営企業法の全部適用となることにより、どのような問題があるか。 ② 耐震補強・建替えの見通しはどうなるのか。 ③ 4月以降、医業収益の急速な改善は期待できないのではないか。一般会計からの繰出額はどれくらいか。 ④ 地域医療における市民病院の役割は。
			2 雇用対策について	① 誘致企業による非正規労働者の雇用止めの現状は。 ② 派遣切りによる相談に対する市の対応はどうだったか。 ③ 市から、派遣会社や雇用元への申入れや説明等を行ったか。 ④ 地域経済や市の財政に与える影響をどう考えているか。
			3 農業問題について	① 企業参入の方向に進んでいるようだが、小規模農家への支援策はどう考えているか。 ② 企業や大規模農家だけでは、耕作放棄地の解消や水路等の維持管理が困難ではないか。 ③ 若者が農業を目指す動きもあるが、市が受け入れていくことはできないか。 ④ 出荷奨励金の枠があり、大豆等の単価が大幅に下がった場合その不足分とみられる額を上乗せすることを求める。
	2	馬場 将郎 (25番)	1 適正な職員配置と勤務評価システムへの取組みについて	① 職員の適材適所への配置基準は。 ② 職員の勤務評価システムの導入は必要ないか。 ③ 職員の意識改革の取組み策は。 ④ 平成21年度は指定管理制度の導入が多くみられるが、その効果をどの程度見込んでいるか。
			2 福祉施策について	① 放課後児童クラブ等の今後の設置計画は。 ② 各クラブごとに取組み、内容にはらつきがあるが、統一は必要ないか。 ③ 福祉面、教育面からの垣根を取り、国東市独自の児童のための福祉、教育への取組みはできないか。 ④ 幼児施設(幼稚園、保育園、児童館)の整理統合に対する基本的考えは。
			3 新型インフルエンザ対策について	① 新型インフルエンザ発生時における本市の対策は。

平成21年 第1回 国東市議会定例会

一般質問通告書

質問日	質問順序	質問者 (議席番号)	質問事項	質問の要旨・質問内容の説明
3月9日 (月)	3	堀田 一則 (19番)	1 「レジ袋有料化」へ向けての市の対応について	① 県では、大手量販店を中心に「レジ袋有料化」へ向け会合がもたれているが、国東市においても、市が中心となって一斉にスタートできないか。
			2 「定額給付金」の地元購買振興のための「地域商品券」発行について	① 政府の景気対策による「定額給付金」の発令に向け、今、地元商工会で商品券の発行が提案されているが、市としての考えは。
			3 一次産業の振興及び「田舎ぐらし」の推進について	① 失業者等が増えている今こそ、Uターンや Iターン、新規就農者等の受入れをして、一次産業の振興や過疎の脱却につなげられないか。
	4	宮永 英次 (13番)	1 農家、農村対策について	① 農村の高齢化に市としてどう向き合い、具体的な将来ビジョンをどう示すのか。 ② 河川の整備～特に葦や藻の除去に本気で取り組むべき。 ③ 農地、水、環境保全事業～保全組合への交付金の事務費10%の総額とその用途は。
			2 環境問題について	① レジ袋の有料化実施(6月)に伴い、マイバック運動に行政の積極的な推進、連携を。
			3 教育問題について	① 国東市長期学校教育環境整備について(答申)の今後の方針、計画は。 ② 教員免許更新制について見解を問う。
	5	野田 忠治 (9番)	1 放課後児童クラブかえでの移転について	① かえで児童クラブの登録者数が増える一方、安岐小学校では空き教室が出てきている。現在の安岐地区公民館から安岐小学校へ移転できないか。
			2 グループ制の導入について	① グループ制導入の具体的内容、方法、問題点、予測できる効果、市民への周知の方法は。

平成21年 第1回 国東市議会定例会

一般質問通告書

質問日	質問順序	質問者 (議席番号)	質問事項	質問の要旨・質問内容の説明
3月10日 (火)	1	綾部 敦 (10番)	1 国東地区土地改良区の公費負担分の支払状況について 2 消防署の体制について	①国東地区土地改良区12.5%の旧国東町の公費負担分を現在は市税で支出しているがその金額は。 ②国東地区以外の土地改良区は公費負担分についてはすでに終了していると聞くが、なぜ国東地区は残っているのか。 ③他地区的土地改良区の関係者に誤解を招くような支出ではないのか、その点の説明を。 ①現在の総員は何名か、配置の現状は。また機具の配備状況は。 ②制服、作業衣等の支給、貸与はどうなっているか。 ③非番員の区域外への外出届は行われているか。 ④警防業務の主たる仕事の日常の業務内容は。 ⑤職員例会は上司と部下の意思疎通のパイプであるが問題ないか。 ⑥日頃の訓練成果を見せる出初め式での登場が近年ないがどうなっているのか。
	2	丸小野 宣康 (22番)	1 一般質問事項に対するその後の対応について	①荒廃みかん園の有効利用対策は。 ②防災無線の運用マニュアルは。 ③河川・道路の草刈事業について。 ④椎茸生産の振興対策は。 ⑤市有林の保護管理は。 ⑥非常備消防の組織改革は。 ⑦危険ため池の改修に伴う地元負担金の軽減策について。 ⑧ヒノキ林の保護管理について。
	3	安見 蔚 (12番)	1 県の地域活動支援事業(小城観音観光推進事業)について 2 県のイノシシ・シカ捕獲処理システム構築事業について 3 武蔵町に立地している「ユニバースフーズ株」とジャガイモ栽培について	①地元では、東部振興局を中心に事業計画等を検討しているが、国東市としてはどのように対処してきたか、また、今後の推進方策並びに県行政との連携について積極的に取り組む考えはあるか。 ①前記と同様に、市の取組み姿勢並びに県行政との連携について積極的に取り組む考えはあるか。 ①地産地消が叫ばれている時、地元産のジャガイモを供給する体制ができれば、農業振興にも貢献すると考えるが、市はどのように判断しているか。
	4	渡邊 俊樹 (15番)	1 旧武蔵町の遊休施設、土地の今後の活用について 2 ガン検診対策について	①内田地区的土地の活用は。 ②フラワーセンター跡地の活用は。 ③自然休養村「美郷」の活用について。 ①対象年齢(40歳以上)の引下げは。 ②受診対象等のPRについて(受診向上)